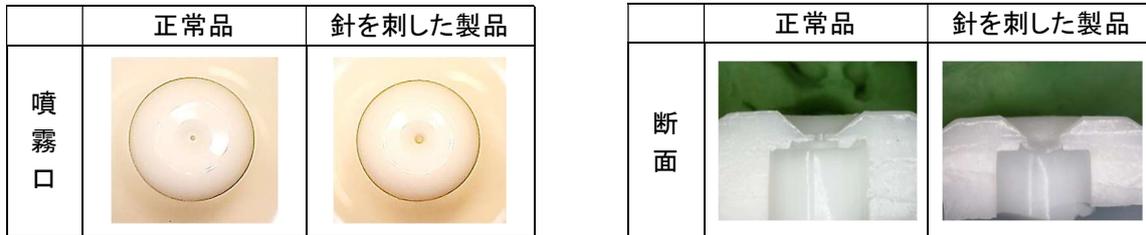


点鼻液の取り扱いについてのお知らせ

点鼻液に関する患者さんからの「液が出ない」というお問い合わせの多くは噴霧口が針等で突かれたものでした。噴霧口を針等で突いてしまうと、噴霧口が変形し、内側に折れ込むことで、薬液の流路が塞がれて噴霧することができなくなります。ご使用の途中で、薬液が出にくくなったと感じた場合でも、噴霧口を針等で突かないようご注意ください。



なお、液が出ないと感じた原因としまして、以下の要因が考えられます。

◆ 噴霧器の可動域

噴霧器は押し下げの途中で、可動部が一旦止まるように感じる箇所がありますが、この箇所を越えてさらに可動部が止まるところまで押すことで薬剤を噴霧できます。

◆ 噴霧回数

毎回の使用時に空噴霧をすることで、早く液がなくなり噴霧できなくなったというケースもありました。ただ、各点鼻液の実噴霧回数（初回使用時の空噴霧を除く）は、下記に示しますように、問題なくご使用いただけます。

製品名	実噴霧回数	振とう要否
フルチカゾン点鼻液 50 μ g 「サワイ」 56 噴霧用	約 63	要
フルチカゾン点鼻液 50 μ g 「サワイ」 28 噴霧用	約 35	要
フルチカゾン点鼻液 25 μ g 小児用 「サワイ」	約 74	要
ベクロメタゾン点鼻液 50 μ g 「サワイ」	約 118	要
ケトチフェン点鼻液 0.05% 「サワイ」	約 81	否

沢井製薬(株)社内データ（2019年12月試験実施：3ロット n=3 平均実噴霧回数）

以下の点を患者さんにご確認ください

- 1 針などで先端を突いていませんか？
- 2 可動部が止まるところまで、十分強く押していますか？
- 3 毎回、ご使用前に上下によく振っていますか？（フルチカゾン、ベクロメタゾン製剤）
→添加剤のカルメロースナトリウムには、粘性があります。よく振ることで、粘性が緩和され、正しく噴霧できます。
- 4 噴霧する際は垂直状態で使用していますか？
→液だれの原因になります。